

# Eフェスタ2016事業報告

開催期間：8月28日(日)  
～9月4日(日)

『みんな集まれ! Eいまちつくろ!』を合言葉にEネット(男女平等推進センター活動登録団体ネットワーク)主催のEフェスタ2016が開催されました。メインイベントをはじめ、ワークショップや展示に多数の方々に参加されました。



## ワークショップ & 展示

11 団体&グループのワークショップと8企画の展示が行われました。日頃の活動紹介や、参加者と一緒に社会問題など様々なテーマについて考えたり、体験したりする講座などで学び合いました。

## メインイベント

パネルディスカッション  
おせっかい in 高岡  
～子どもの貧困～



今年度は「子どもの貧困」をテーマに、パネルディスカッションを行いました。彼谷 環さん(富山国際大学子ども育成学部教授)をコーディネーターとしてお迎えし、パネリストには、元島 生さん(よりそいホットライン北越地域センター主任コーディネーター)、沙魚川万紀子さん(高岡DV被害者自立支援基金パサパ副代表)、宮田隼さん(コミュニティハウスひとのま代表)、高岡市職員(子ども・子育て課)が加わり熱心に意見交換が行われました。

貧困には「絶対的貧困」と「相対的貧困」があり、昨今は「相対的貧困」が深刻化しているとのことでした。当事者からは「(貧困と言う目ではなく)普通に接してもらえる人のことは受け入れる事ができた」と語られ、支援者も「上から目線ではなく、今後も心が通じ合う支援を行っていきたく」と話されました。また、窓口での対応次第で相談者の気持ちを和ませられることについても触れられ、改めてそれぞれの立場で出来る支援がある事を学びました。

★相対的貧困…所得の中央値の半分を下回っている人の割合で、その国の所得格差を表している数字。



## 高岡市企画講座

### 女性の活躍推進セミナー

～人材を活かしていますか、輝いていますか～

講義: 田中 恭代さん((公財)21世紀職業財団)

事例発表: 小杉 美和子さん((株)大和高岡店長)



田中さんには、旭化成で女性活躍推進を進めるための組織(EO推進室)を立ち上げたことや、ご自身の経験から人材や組織の育成、福利・福祉等施策・制度、ワーク・ライフ・バランスについてお話いただきました。小杉さんには、現高岡大和店長として女性管理職の視点から苦労や管理職に必要な具体例をお話いただきました。



## ～粋メンプロジェクト事業～

### 親子で作ろう! しましま模様のバスケット【開催報告】



7/31(日)講師に谷口 亜け美さんをお迎えし、小学生と保護者の親子が紙バンドで簡単に作れる可愛いバスケット作りに楽しいひとときを過ごしました。



## 参加者感想

- ・難しいけど完成したら素敵なかごになっていいと思った。(女の子)
- ・初めての参加でしたがとても楽しかったです。また別のイベントにも参加したいと思います。
- ・とても楽しく作ることが出来ました。
- ・なかなか出来ない体験ができ、子どもたちも楽しそうに出来て参加できて良かったです。



## ※粋メンプロジェクト事業とは・・・

高岡市では、男女平等・共同参画に積極的な男性は、「粋」で「カッコいい」ものであり、好ましいモデルとして育成していく必要があるとの考えに基づき、子育て世代からプラチナ世代(中高年以上)までの幅広い男性を対象に、家事・育児・介護・仕事と生活の調和などをテーマとした講座等の実施に取り組んでいます。

## 女性に対する暴力をなくす運動 11月12日(土)～25日(金)

暴力は、その対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に夫、パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等、女性に対する暴力は身体的にだけでなく、精神的、性的、心理的にも女性を傷つけ人権を著しく侵害するものです。毎年11月12日から25日までの2週間は、国が主唱する「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。次の事業を実施します。

### DV予防・啓発のためのパネル展

場所: 男女平等推進センターサロン(ウイング・ウイング 高岡6階)  
内容: パープルリボンTシャツ  
DVに関する展示  
協力団体による展示



## ～センター企画講座～

女性のための自己尊重トレーニング(7/24・31・8/7・21 全4回)  
『わたし』の生き方を見つける講座【開催報告】

「ウイメンズカウンセリング富山」のファシリテーションのもと、13名の参加者でグループワーク等を通して、自分を見つめ直し肯定し、自分を好きになる、自分らしく生きて行くことを皆さん真剣に受講しました。



## 参加者感想

- 安全な場で自分の気持ちを出すことができずスッキリした。他の人にもどう思われるかよりも自分がやりたいことや好きなことを選んで自分を大切にしていきたいと思った。
- 私を主語にしたアイメッセージを上手に伝えることで気持ちが楽になり、相手との関係も変わるかもしれない。ということ学べたのが良かった。
- たくさん勉強になること、気づかされることがあった。自分ひとりでは解決できなかったこと、気づかなかったこと、今までの人生を振り返ることができた。

## 内閣府による

### 配偶者暴力相談支援センター 研修会の報告

8月2日～3日に大阪において、内閣府主催による全国の配偶者暴力相談支援センター(以下 配暴センター)のセンター長を対象に官官・官民の連携促進のワークショップが開催されました。

内閣府からは、全国的にDV相談件数が増加しており、引き続き配暴センターを増設してまいりたいとの話がありました。

研修会においては、被害者支援の現状や証明書の発行の手引き、被害者支援に役立つ法知識、被害者支援の一環としての加害者プログラムなど多岐にわたる講義があり、より専門的知識を深める有意義な研修となりました。

また、参加者同士の情報交換会では、他の取組みを聞きながら、本市が行っている中学生への「デートDV予防啓発前講座」は全国的にも先進的な取り組みであり、女性に対する暴力をなくすしくみづくりを目指している本市としては、さらなる予防の重要性についても痛感しました。

## 男女平等推進センター日誌抄

8月・9月

- 8月7日(日) 【センター企画講座】  
～女性のための自己尊重トレーニング講座～  
(第3回)「わたし」の力をうばうもの part2
- 21日(日) 【センター企画講座】  
～女性のための自己尊重トレーニング講座～  
(第4回)「わたし」と人との新しい関係
- 26日(金) 話スペース「ほこ あ ほこ」
- 28日(日) Eフェスタ2016 みんな集まれ! Eいまちつくろ!  
Eネット(男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク)主催  
[ワークショップ・展示・メインイベントを開催]
- 30日(火) 高岡市企画講座(Eフェスタ2016ワークショップ)  
『女性の活躍推進セミナー』  
～人材を活かしていますか、輝いていますか～
- 9月4日(日) メインイベント<パネルディスカッション>  
『おせっかい in 高岡』

- 9月13日(火) 男女平等推進プラン情報誌  
「ありて」第5回編集会議
- 23日(金) 話スペース「ほこ あ ほこ」

